



はぎ

第151号

令和4年5月1日

発行者

社会福祉法人 日吉たには会
〒629-0311

京都府南丹市日吉町胡麻萩原15番地
TEL 0771-72-1500

題字：吉竹美代乃（デイサービス）



今年は雪が多かったため、桜の開花も少し遅れるのかもしれませんが、例年並みに桜の見ごろを迎えました。

ご利用者は今年も施設の桜を鑑賞され、職員と一緒に春の訪れを感じておられました。

目次

- P1 はぎの里枝垂桜
- P2 新人職員紹介/施設内研修
- P3 デイサービス日常/五月飾り
- P4 ケアハウスお楽しみ/お花見
- P5 利用状況
- P6 ありがとうございました
訪問リハビリテーション開設
感染症予防/ひとりごと

社会福祉法人 日吉たには会

法人理念

「利用者本位」「誠実」「貢献」

行動指針

- ①すべての人に、「まごころ」を持ち対応します
- ②ご利用者の思いを察し、喜びと安らぎを提供します
- ③福祉専門職として、良質なサービスを提供します
- ④笑顔あふれる、明るい未来に向けた事業を展開します
- ⑤地域福祉の中核となり、住みよい社会づくりに貢献します

新人職員のご紹介



今春もはぎの里に新たな仲間が増えました。皆、日々笑顔を絶やさずに頑張っています。

新人職員を含む全職員が一丸となって、それぞれの業務に取り組み、信頼される良質なサービスが提供できるようにと日々努力していきます。今後とも宜しくお願い致します。

氏名：佐伯 実莉
配属：介護部・デイサービス
好きな言葉：
「雲の上はいつも晴れ」
抱負：ご利用者の方が安心してサービスをご利用できるように支えられる職員になれるよう頑張ります。



氏名：小林 育美
配属：介護部・特養オアシス
好きな言葉：「有言実行」
抱負：言葉遣いに気を付けてご利用者に寄り添い、心から楽しいと思っていただけるように介護をしていきたいと思えます。いつも感謝の気持ちを忘れず、いつも笑顔で頑張ります。



氏名：人見 雄紀
配属：介護部・特養オアシス
好きな言葉：
「とりあえずやってみる」
抱負：仕事に慣れた後に自分のタイミングで実務者研修を受け、3年後には介護福祉士の資格が取れるように勉強を頑張ります。
丁寧で素早く介助ができるように技術を磨きたいです。



～コミュニケーション能力向上を目指して～ メンタルヘルス研修「ラインケアについて」

職員の能力向上を目指した研修の一つとして、メンタルヘルス研修を実施しました。今回は指導職向けの研修を計画し、京都府の「職場のメンタルヘルス等向上事業」による講師派遣の決定を受けて、3月25日にオンライン形式で職員15名が受講しました。

研修は講師に施設まで出向いていただき、対面形式での研修を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、オンラインで法人3拠点を講師とつないで実施しました。

研修のテーマとなったラインケアとは、管理監督者が日常的にコミュニケーションを持つ自らの部下の異変を察知し、相談や支援の対応を行うことです。部下のいつもと違う何かに早く気付くためには、部下を知ることが基本となり、日常的に接する職員に対して、じっくりと観察・傾聴することの重要性を学びました。

より良い施設作りのためにも、職員の心のケアについても大切に、今後も職員一丸となって取り組んでいきます。



デイサービスでの日常

寒い季節が過ぎ、春が訪れました。デイサービスでも徐々に暖かい季節の準備を始めています。まずは土を掘り起こし、畑の準備を始めました。去年はキュウリや枝豆、トウモロコシなどを植えましたが、今年は何を植えるかご利用者の皆さんと相談しています。

日課では、毎月の取り組みとして学習療法(脳トレ)週間があります。レクリエーションの時間を使って、頭の体操を行っています。なぞなぞ・言葉遊び・日吉町クイズ・歌詞の虫食い問題・イントロクイズ・クロスワード・リズムゲームなど毎月、職員同士で考えてご利用者に喜んで頂いています。



「からだを動かすのも面白いけど、頭の体操は面白くてええなあ〜」

「ボケ防止によいわあ〜」との声をよく聞かせていただきます。

手芸では、5月の端午の節句に向けて、日課でこいのぼりを作成しています。各ご利用者様で作られた、個性的なこいのぼりを多く展示しますので是非ご覧ください。

春とともに、笑顔の花も満開のデイサービスは今日も元気です。

五月人形見参

3月末まで、ひな人形を通所リハビリテーション入り口に飾らせていただき、4月中旬には、今度は凛々しい姿の五月人形を飾らせていただきました。

以前、こちらで勤めておられた職員さんに頂いたものだそうです。

通所リハビリでも初めて飾らせていただき、ご利用者はいつもと違う雰囲気です。「これ、ええなあ」と眺めておられました。

五月はこいのぼりというイメージもありますが、五月人形を飾るのもいいですね。



ケアハウスでの楽しみ

ケアハウスでは、施設での生活に少しでも楽しみをもっといただけるように様々な計画を立てています。

その中でも食事は皆さん楽しみにされているということで、2月の食事会では「おでん」を、3月の食事会には「松花堂弁当」を準備し、普段よりも、ご利用者の笑顔が多く見られました。美味しい食事は心を豊かにしてくれます。今後もご利用者に喜んでいただけるように様々な企画をしていきたいと思えます。



お花見で気分転換 ～グループホーム～

寒い冬が過ぎ急に暖かくなりました。桜の花が一気に咲き、散ってしまわないうちにと、グループホームではオアシス近郊で花見をしました。

花見はオアシス建物の目の前にある若宮神社の桜や、近郊をドライブして桜を鑑賞しました。感染対策を取りながらの外出でしたが、コロナ禍で普段は気楽に外出できない状況が続いているので、ご利用者は満開の桜を見て少しは気分転換になられたかと思えます。

来年こそは、感染症を気にせず、皆で外出して花見をしながらお弁当を食べたり出来ればと思えます。



オアシスから徒歩1分の若宮神社の桜に癒されました

利用状況

特別養護老人ホームはぎの里

1 介護老人福祉施設（長期入所）

定員50名	2月	3月
月末入所者数	50	50
月平均入所者数	47.9	50.0

2 短期入所生活介護（ショートステイ）

定員10名	2月	3月
延利用者数	290	319
1日平均利用者数	10.4	10.3

3 地域密着型通所介護（デイサービス）

定員18名		日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	計
2月	延利用者	71	67	64	53	71	66	392
	1日平均	17.7	16.7	16.0	13.2	17.7	16.5	16.3
3月	延利用者	67	60	84	79	85	65	440
	1日平均	16.7	15.0	16.8	15.8	17.0	16.2	16.3
合計	延利用者	138	127	148	132	156	131	832
	1日平均	17.3	15.9	16.4	14.7	17.3	16.4	16.3

第一ケアハウスはぎの里

定員25名	2月	3月
当月末入居者数	17	19

第二ケアハウスはぎの里

定員32名	2月	3月
当月末入居者数	28	27

はぎの里ケアプランセンター

	2月	3月
居宅介護計画作成件数	40	40
介護予防計画作成件数	23	22

老人保健施設はぎの里

1 介護老人保健施設（長期入所）

定員100名	2月	3月
月末入所者数	89	89
月平均入所者数	88.8	88.4

2 短期入所療養介護（ショートステイ）

長期空室利用	2月	3月
延利用者数	6	8
1日平均利用者数	0.2	0.3

3 通所リハビリテーション（デイケア）

定員30名		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	計
2月	延利用者	91	94	84	94	81	105	549
	1日平均	22.8	23.5	21.0	23.5	20.3	26.3	22.9
3月	延利用者	87	117	107	127	79	108	625
	1日平均	21.8	23.4	21.4	25.4	19.8	27.0	23.1
合計	延利用者	178	211	191	221	160	213	1,174
	1日平均	22.3	23.4	21.2	24.6	20.0	26.6	23.0

はぎの里ふれあいホーム

（小規模多機能型居宅介護）

定員12名	2月	3月
利用実人員	3	3
利用延回数	49	47
通い	14	12
訪問	35	35
泊まり	0	0

はぎの里オアシス

1 地域密着型介護老人福祉施設

定員20名	2月	3月
月末入所者数	19	19
月平均入所者数	19.8	18.9

2 認知症対応型共同生活介護

定員18名	2月	3月
月末入所者数	17	18
月平均入所者数	17.5	16.2

3 小規模多機能型居宅介護

定員18名	2月	3月
利用実人員	8	9
利用延回数	164	187
通い	95	109
訪問	58	67
泊まり	11	11

はぎの里訪問介護事業所

	2月	3月
利用実人員	22	21
訪問延回数	129	169
身体介護	29	36
身体・生活	23	30
生活援助	57	73
総合事業	20	30

居宅介護支援事業所はぎの里オアシス

	2月	3月
居宅介護計画作成件数	46	44
介護予防計画作成件数	16	15



☆ありがとうございました 2月10日から4月10日まで（順不同・敬称略）

理容ヨシダ シスター美容室 笹岡理容 小林均 山口文雄 小織真理子

ヘアクラフトカツダ カットサロンうえはら モリモト美容室 サロン・ド・あみ

藤林悦子 波多野綿綴織工房 廣嶋美子 京都府老人福祉施設協議会

その他、お世話になりました皆様、ご利用者・ご利用者家族の皆様、誠にありがとうございました。

はぎの里訪問リハビリテーション開設のお知らせ

はぎの里では、日吉地域の在宅サービスを担えるように、令和4年4月1日より訪問リハビリテーション事業所を開設しました。

ご自宅でのリハビリテーションをご希望される方は、担当のケアマネジャー、もしくは当事業所までご相談ください。

営業時間 月曜日～金曜日 8：30～17：30（訪問時間9：00～16：00）

連絡先 はぎの里訪問リハビリテーション事業所

電話 0771-72-1510 担当 宇野

感染症予防に継続的に取り組みます！

新型コロナウイルス感染症対策にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。当法人では引き続き、気を緩めることなく、感染症予防に努めてまいります。

※施設ご利用者へのオンライン面会をご希望いただく場合は、各担当窓口までご連絡をお願いします。

☆連絡先は、はぎの里ホームページからご確認いただけます

<http://www.cans.zaq.ne.jp/haginosato/entrance.html>

在宅サービスご利用者ご家族へお願い 施設のQRコードはこちら ⇒



新型コロナウイルス感染、濃厚接触者の判定があれば、ご利用事業所へ、ご一報ください。宜しく申し上げます。

ひとりごと

10年ぐらい前にも、このひとりごとを書き、子どものことを書いたように思います。あの時は、子どもは2人でしたが、1人増えて3人になりました。一番上の子どもには、身長も抜かされ「お母さん小さいなあ」と言われています。

二番目にもあと1～2年すれば抜かれるかな？

上の二人はほとんど手も離れ楽にはなりましたが、三番目は2歳半とまだまだ手がかかります。お母さんとしてこれからもがんばるぞ！！